



STS 1100
CrimpCenter 用はんだステーション

ステーション

STS 1100

コンセプト

STS 1100はんだステーションは、鉛フリーはんだを使用して、ストリップ済みのワイヤー末端のフラックス塗布とスズコーティングを行うために設計されています。

STS 1100は、全自動圧着装置または転写システムに最適です。導体ははんだ付けの前にフラックスでコーティングされます。STS 1100はんだステーションは、鉛はんだや鉛フリーはんだに対応し、均一なはんだ付けのためのすべての要件を満たしています。STS 1100の表面はすべて、腐食しやすい鉛フリーはんだにさらされるため（はんだ槽やポンプなど）、特殊コーティングが施されており、腐食を防止して製品の長寿命を保証します。フラックス塗布およびはんだ付けの前に導線の撚り線加工が必要な場合、STW 1100撚り線ステーションはSTS 1100はんだ付けステーションと組み合わせてCrimpCenterに組み込むことができます。

特別な機能

- CrimpCenterオペレーティングソフトウェアによる完全統合と制御
- 鉛はんだおよび鉛フリーはんだに対応
- 均一なはんだ加工
- 最大導体面積 2.5 mm² (14 AWG)

加工能力

- はんだ付けの長さ及び時間はプログラム可能
- フラックス塗布の長さ及び時間はプログラム可能

オプション

- 固定ベースフレーム
- 横調節付きベースフレーム
- 装置保護（異なるバージョンを利用可）
- はんだ流量最適化用特殊ノズル

技術仕様	
導体断面	最大2.5 mm ² (14 AWG); ケーブルタイプにより最大4 mm ²
はんだ加工長さ	最大5 mm ケーブルタイプにより最大10mm
操作温度	400 °C、調節可能
電源出力	最大2,000ワット
電源	3 / N / PE AC 400 V、50/60 Hz 3A
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	145 x 400 x 570 mm (15.7 x 5.7 x 22.4インチ) (オプションのベースフレーム付きのステーション) 172 x 385 x 530 mm (15.1 x 6.8 x 21インチ) (フラックスタンク)
重量	約20 kg (44.1ポンド) (固定ベース含む)
CE適合性	STS 1100は、機械および電気の安全性および電磁両立性に関連するすべてのCEおよびEMC機器ガイドラインに完全に準拠しています。
注記	Schleunigerは、特定の装置の加工能力に疑問がある場合、ワイヤーサンプルの提出を推奨しています。

To Be Precise.